

印西自転車散歩マップ

いにしへの里ルート

(光堂・長楽寺・手賀沼方面)

- 基本ルート
- 坂道
- 走行注意箇所
- オプションルート
- 主要道路
- 北総鉄道 成田スカイアクセス
- 河川
- チェックポイント
- 印西大師札所番号
- トイレ
- コンビニエンスストア
- 公園
- 水田
- 調整池
- 信号



大塚前公園



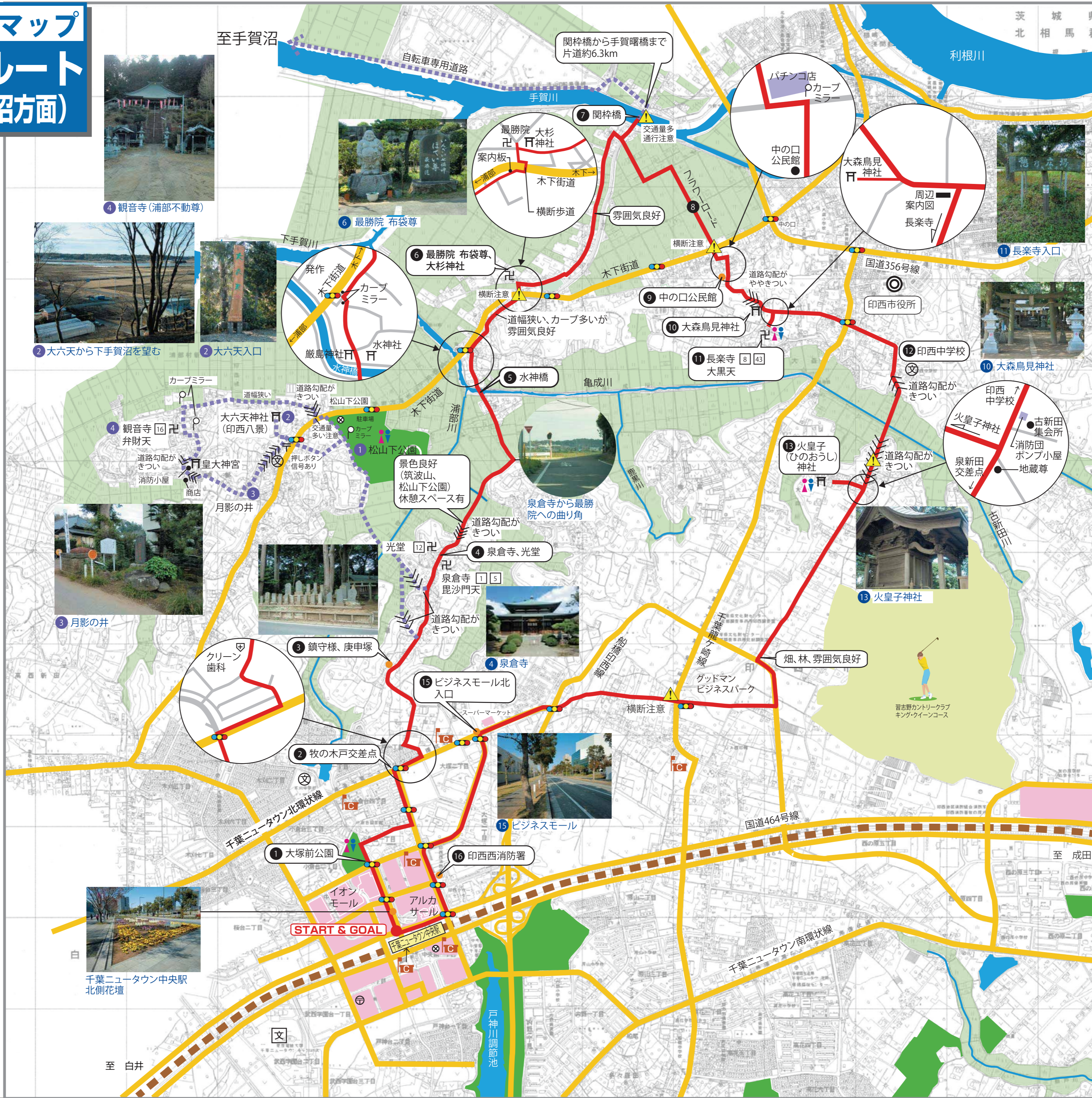
千葉ニュータウン中央駅前北花壇



フラワーロード

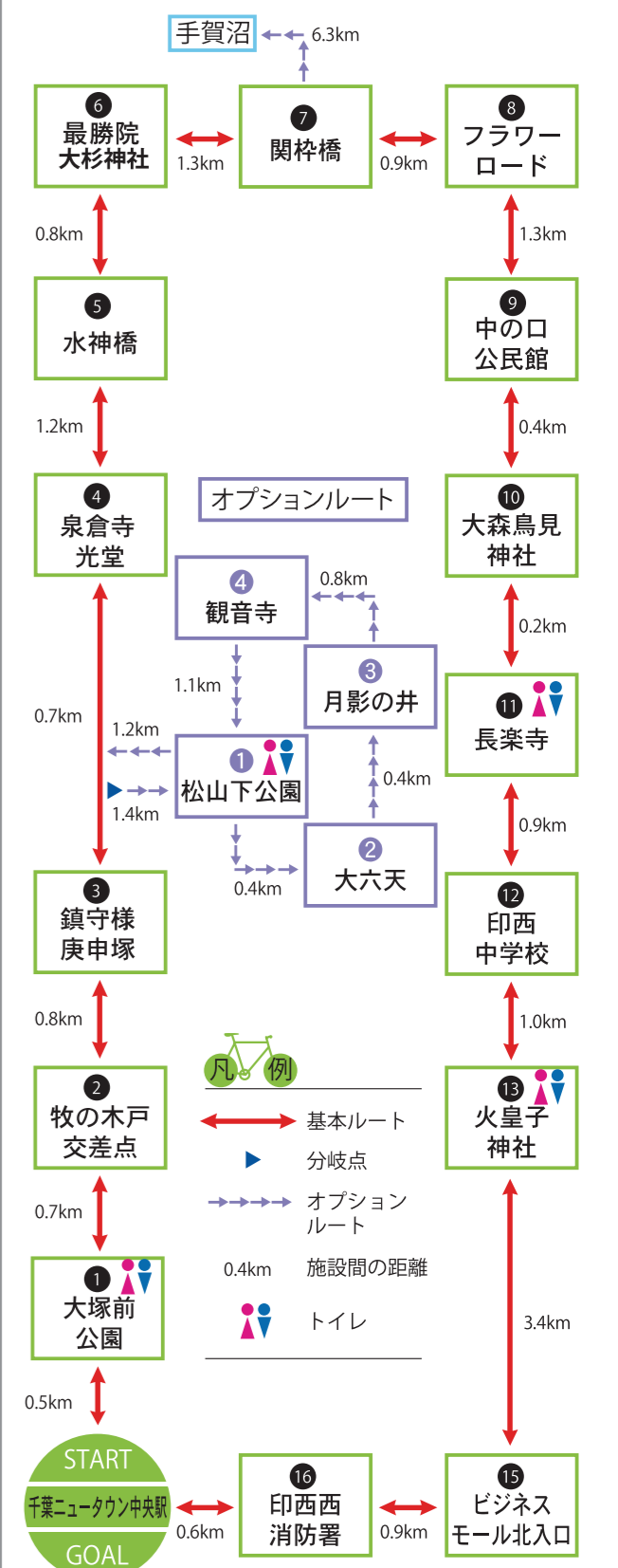


夕景の手賀沼から富士山を望む



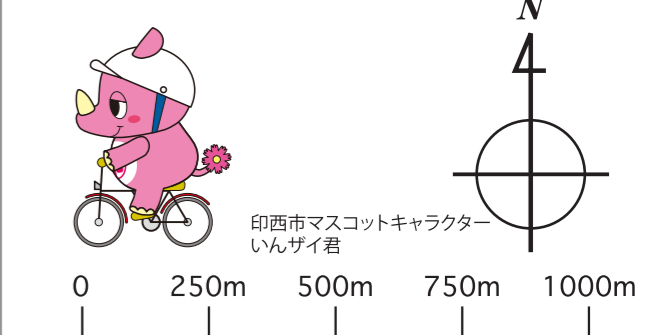
本ルートは泉倉寺、光堂、長楽寺をはじめ、国・県・市指定文化財や印西大師札所などが数多くあり、いにしへの文化や歴史とともに田畑、林地など四季折々の自然が身近に楽しめます。

基本ルート 約15.6kmのコース
走行のみで約1時間30分



オプションルート 大六天、観音寺まで合計5.3km、合計約30分

観音寺
松山下公園
観音寺 16番札所

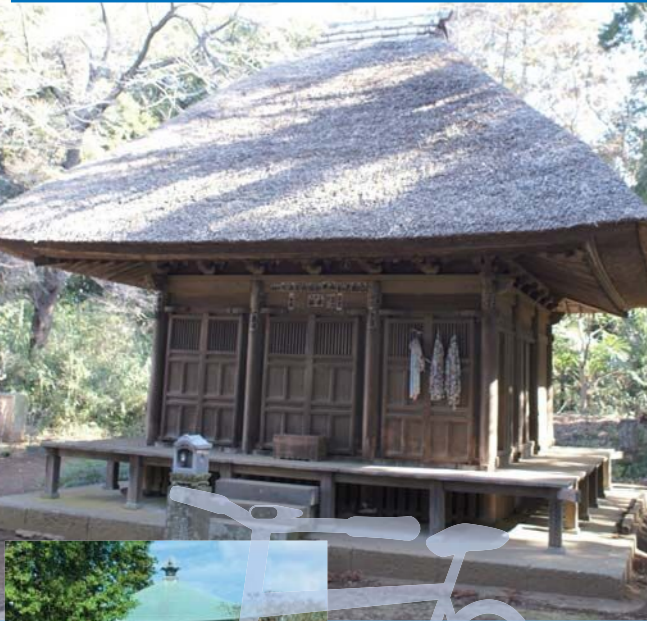


※このマップは印西市の許可を得て印西市都市計画図を基に制作されています。地図上の情報は平成29年9月末を基準としてあります。

印西自転車散歩マップ



いにしへの里ルート (光堂・長楽寺・手賀沼方面)



印西いーまち会・印西市
平成25年3月

ルートの特徴

千葉ニュータウン中央駅から手賀沼のサイクリングルート入口付近（関桙橋）までの循環ルート15.6km（約1時間30分）、足を伸ばして印西八景の大六天・観音寺のオプションルートが5.3km（約30分）、手賀の丘公園に近い手賀曙橋までが往復約28.2km（2時間50分）、さらに手賀沼親水広場水の館や鳥の博物館がある手賀大橋までが往復約38.0km（3時間50分）のルートです。

ルート沿いには、茅葺き屋根で簡素なつくりの禅宗様式観音堂である光堂（宝珠院観音堂、国指定重要文化財、印西八景「雪の光堂」）をはじめ、県・市指定文化財や印西大師88箇所所などが数多くあり、いにしへの文化や歴史とともに田畑や林地など四季折々の自然が身近に楽しめます。

また、泉倉寺付近やオプションルートの大六天では、下手賀沼、筑波山を見渡せるビューポイントもあり、格好の休憩場所となっています。手賀沼周辺は、平坦な地形で自転車専用道路もあり、様々な距離を選べる快適なサイクリングルートとなっていますので、健康維持のサイクリングや家族そろってのレクリエーションで一日出かけるのも良いでしょう。



基本ルート&見所

スタート地点 **千葉ニュータウン中央駅**

千葉ニュータウンの玄関口に当たる駅。駅前には、フラワーボットや花壇が設置され、路上禁煙など美化に努めています。また、アルカサル、イオンなどの商業・飲食店・スポーツ施設や銀行などがあります。



① 大塚前公園



広い芝生広場を中心として、周囲に桜並木やけやき並木などがあり、子どもたちの遊ぶ姿が見られます。



② 牧の木戸交差点

業務施設ゾーンと住宅地の境界にあります。



③ 鎮守様、庚申塚

地元の鎮守様として祀られ、庚申塚も多く建てられています。



④ 泉倉寺、光堂

泉倉寺

阿彌陀如来を本尊とし、江戸時代は、印西地方48所の本寺とされました。

本堂は、昭和42年（1967）に再建され、木造延命地藏菩薩坐像（県指定文化財）が安置されています。

青磁色の重層銅版葺きの美しい建物です。毘沙門天（七福神）があります。

※印西大師1番、5番札所



光堂

正式名称は宝珠院観音堂、国指定の重要文化財です。建立は16世紀中頃。茅葺き屋根が建物の中心から下がる形態の奇棟造の観音堂で、細部の造りは簡素化されていますが、内部の須弥壇（しゅみだん、仏像を安置する台座）、来迎柱（仏像後方の左右柱）、厨子（仏像・舍利・経巻を安置する仏具）、天井や壁上部の一部に美しい色彩装飾が施されています。

※印西大師12番札所



⑤ 水神橋

浦部川にかかる橋のためには、水神社と鹿島神社があります。



⑥ 最勝院、大杉神社

阿彌陀如来を本尊とする寺院ですが、本堂は焼失して現存していません。布袋尊（七福神）の石造があり、隣接して大杉神社があります。



⑦ 関桙橋

手賀川にかかる橋で、大正14年（1925）8月に若山牧水が手賀沼で舟遊びをした際に詠んだ歌の記念碑があります。



⑧ フラワーロード

田園の中のフラワーロードが楽しめます。地元の人たちのボランティアにより道端の花が美しい道です。



⑨ 中の口公民館

中の口地区住民の地域コミュニティ拠点として親しまれています。



⑩ 大森鳥見神社

祭神は饒速日命・御炊屋姫命・宇摩志真知命の三神を祀っています。

本殿は文久3年（1863）に再建され、四周の彫刻及び境内にある樹齢500年以上の榎（かや）と銀杏の御神木が有名。10月の例大祭日に神楽舞「浦安の舞」が奉納されます。



⑪ 長楽寺



9世紀中頃慈覚大師により建立。16世紀末の戦乱で観音堂などが焼失しましたが、延宝7年（1679）に観音堂、鐘撞堂、仁王門、元禄7年（1694）に千手観音、脇侍二天が再建されました。

応安2年（1369）に奉納された梵鐘は県指定文化財。

大黒天（七福神）があります。※印西大師8番、43番札所



⑫ 印西中学校

昭和33年（1958）開校。



⑬ 火皇子（ひのおうじ）神社



祭神は天彦火火出見命（あめのひこほほみのみこと）を祀っており、明神様と呼ばれています。創立年代不詳ですが、享保12年（1727）に正一位火皇子大明神の宣旨を受けました。1月15日、3月3日、5月5日、10月17日に祭事があります。



⑭ 泉新田交差点

県道千葉龍ヶ崎線と市道が交差し、交通量も多いため、通行には十分注意してください。



⑮ ビジネスモール北入口

オフィスビルが建ち並びます。電柱がなく、良く管理された芝生、花、樹木が広がり、美しい景観が楽しめます。



共同溝

千葉ニュータウンの都心地区では、地域冷暖房施設の配管、電気・通信・CATVのケーブル及び上水道管を一括して地下の共同溝に収容しています。電柱や電線がなく、道路の景観が美しいです。また、地下への出入り口はデザイン化され街の美化に貢献しています。



⑯ 印西西消防署

昭和59年（1984）3月に完成。

水槽付消防ポンプ車、はしご車、高規格救急車などが配備されています。



ゴール地点 千葉ニュータウン中央駅

千葉ニュータウン中央駅北側花壇

千葉ニュータウン中央駅北側花壇は、春から秋にはマリーゴールド、秋から春にかけてパンジー、葉ボタンなどが植えられ、1年中花を觀賞することができます。ボランティア団体が印西市の制度を利用して花壇を管理しています。



オプションルート

大六天、観音寺ルート見所

① 松山下公園



市民のレクリエーション需要に対応するため、運動施設を備えたスポーツ・レクリエーションの拠点として完成しました。陸上競技場、総合体育館、野球場、ピクニック広場等があります。平成22年（2010）の国体では、山岳競技が開催されました。総面積14.1ha、東京ドーム3個分の広さです。



② 大六天

手賀沼南東の高台にあり、手賀沼周辺の美しい遠景が眺められます。また、筑波山の眺望も可能です。境内は、ボランティアによりベンチが設置され、草花が植えられ、四季折々の花が楽しめます。ここからの眺めは、印西八景のひとつになっています。



③ 月影の井

中世頃から神奈川県鎌倉の「星の井」、福島県二本松の「日の井」とともに日本三井に数えられています。

ここから300mほど西に龍崖城があり、城主の大菅豊後守正氏の産湯または行水に使われたと伝えられています。印西市の指定史跡。



④ 観音寺

9世紀前半に円仁上人（慈覚大師）が建立したと伝えられています。2度焼失して、1648年に現在地に移転されました。本尊は阿彌陀如来、板碑（仏を供養するための石造卒塔婆、印西市有形文化財）、鍔鋸銅口（礼拝時に打ち鳴らす仏具、印西市有形文化財）、乳なし仁王尊などの文化財を有しています。

弁財天（七福神）の地。※印西大師16番札所



手賀沼ルート見所

手賀沼

手賀沼周辺には、自転車道が整備され、手賀大橋付近には約5.3kmにわたり遊歩道も整備されています。沿道には、ベンチを配置した広場などの休憩施設やトイレもあり、手賀沼を眺めながらの散策、サイクリング、野鳥観察など憩いの場として利用されています。

水生植物園、鳥の博物館、手賀沼親水広場水の館があります。



印西自転車散歩マップ作成にあたって

印西地域は印籠沼、手賀沼が作り出した広大な低地と谷津及び台地から出来ています。

低地部と台地部の境界部分には、神社仏閣などの歴史文化遺産が形成され、印西地域特有の里山景観が広がっています。

近年は台地部を中心に千葉ニュータウンなどの新しいまちづくりも進んでおり、個性的な都市景観も加わり、都市と田園の調和した姿は東京圏でもまれに見るのどかな郊外風景を出現させています。

こうした風景の中では年間を通してさまざまな季節の移ろいが見られ、大きな空、やさしい風、おいしい空気も味わえます。手賀沼、印籠沼まで足を伸ばせば至極快適な自転車専用道路も利用できます。

さぁ、あなたも家族や仲間と自転車散歩に出かけませんか。

- 北総線の駅から一回りするルートを設定し、ルート上の印象的なポイントを紹介しました。
- 安全にゆったり走り、途中の風景も楽しめるように、自動車交通の少ない道を選んでみました。場合によってはもっと素敵なくみち>があるかもしれません。そうしたくみち>を見つけ出すのも楽しみのひとつです。
- 里山風景は長年にわたり、人の手をかけて作り上げたものです。このことを肌身に感じながら、この風景の中にあなたの身を置き、風景の一部にさせてもらうのだ、という姿勢を忘れないようにしましょう。
- ルート上に案内板などはありませんので、このマップのポイントを役立ててください。あなた自身の発見を追加し、独自のマップを作るのも一興です。

印西いーまち会・印西市
平成25年3月

ルートの留意点

必ずお読みください

ニュータウン地区内は、道路、公園などの公共施設が整備され、信号機、緑道などの安全対策があり、ほぼ安全に走行することが出来ます。

本ルートは、できるだけ車の交通量が少ない道路を選んでありますので、まちなみや筑波山の遠景などを楽しみながら走行できます。ただし、一部区間で交通量が多い道路を横断・走行することや道幅が狭い道路を走行することがありますので注意が必要です。

また、ほとんどが平坦地を走行しますが、住宅・畑などがある台地部から水田・河川がある低地部へ移動する際は坂道となっています。勾配がきつい箇所もありますので、無理をせず自転車を押して歩いてください。

オプションルートとなっている手賀沼までは、野の草花や鳥のさえずりなど四季折々の自然を楽しむことができ、自転車専用道路もありますので、是非トライしてください。

自転車利用のルール

自転車安全利用五則

- (1) 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- (2) 車道は左側を通行
- (3) 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- (4) 安全ルールを守る
 - ① 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - ② 夜間はライトを点灯
 - ③ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- (5) 子どもはヘルメットを着用